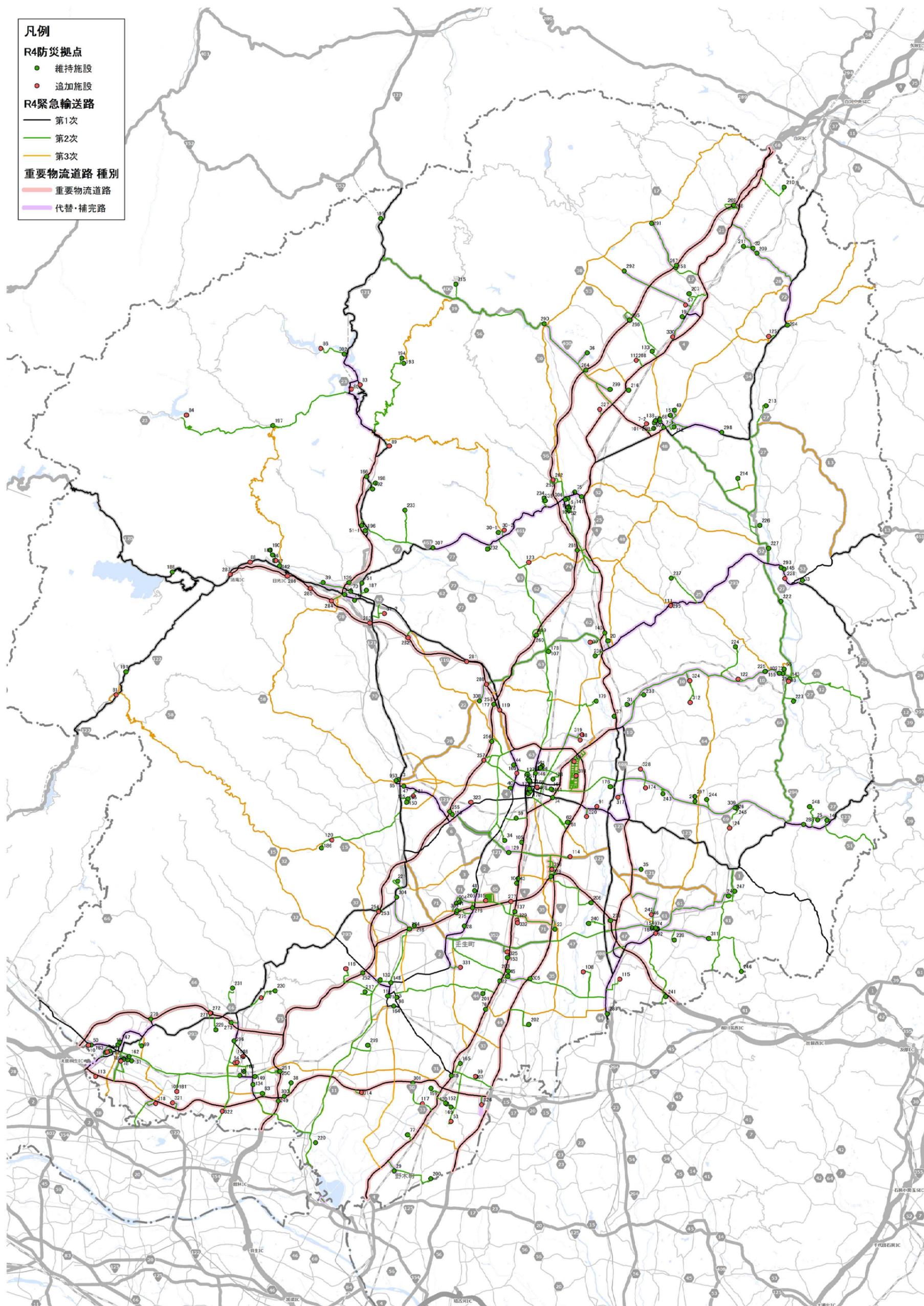


3. 令和4年(2022)度栃木県緊急輸送路と重要物流道路及び代替・補完路位置関係図(全県版)

栃木県全域

- 凡例
- R4防災拠点
    - 維持施設
    - 追加施設
  - R4緊急輸送路
    - 第1次
    - 第2次
    - 第3次
  - 重要物流道路種別
    - 重要物流道路
    - 代替・補完路



4. 緊急輸送道路と液状化危険度との位置関係図（各土木事務所）

■ PL 値による液状化可能性判断区分

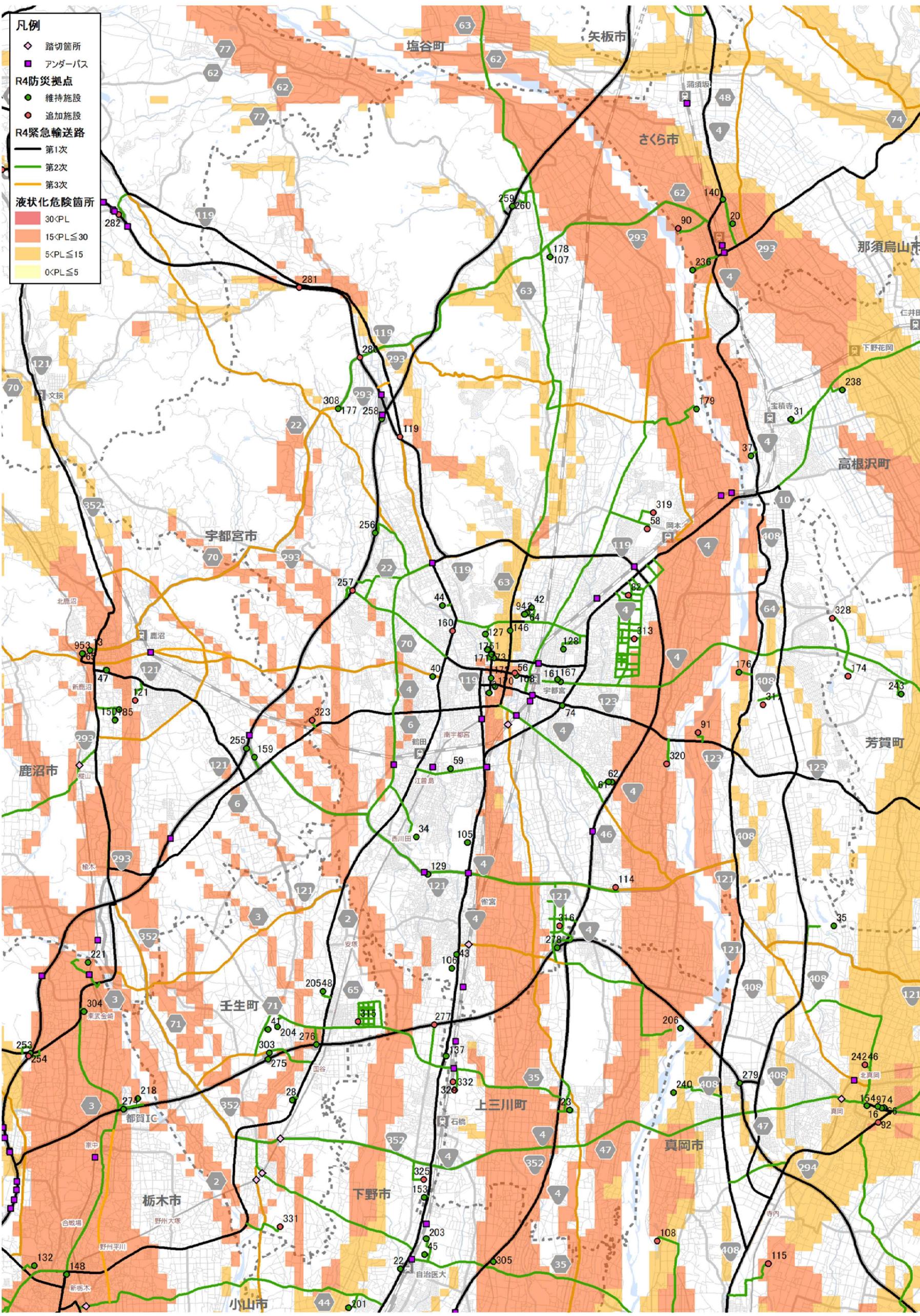
PL 値	PL 値による液状化危険度判定区分	液状化可能性
PL=0	液状化可能性極めて低い	液状化可能性判定液状化可能性は極めて低い。液状化に関する詳細な調査は不要。
$0 < PL \leq 5$	低い	液状化可能性は低い。特に重要な構造物に対して、より詳細な調査が必要。
$5 < PL \leq 15$	やや高い	液状化可能性がやや高い。重要な構造物に対してはより詳細な調査が必要。液状化対策が一般には必要。
PL > 15	高い	液状化可能性が高い。液状化に関する詳細な調査と液状化対策が必要。

出典：地震時地盤液状化の程度の予測について、土と基礎、Vol.28、No.4、23-29

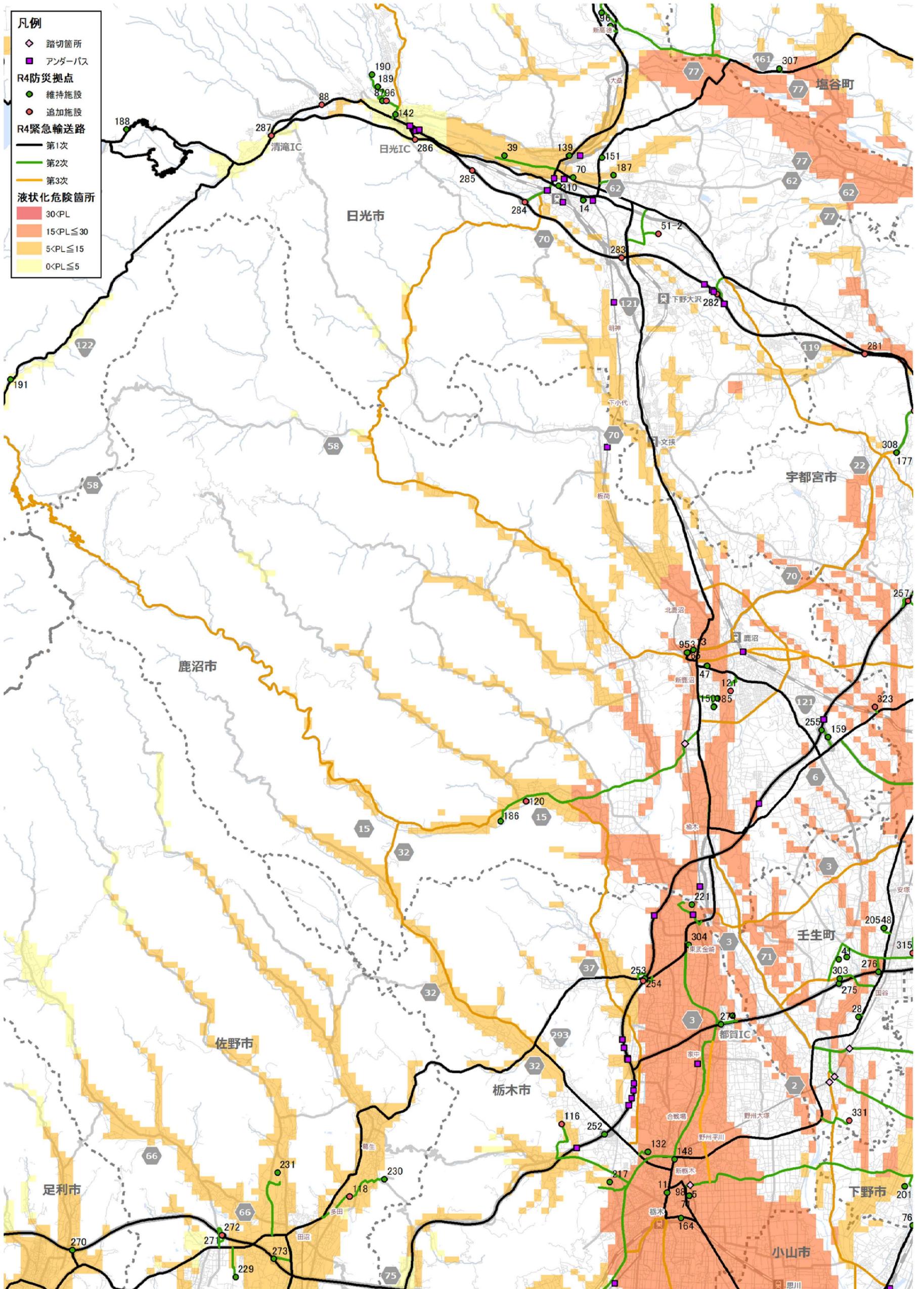
[岩崎敏男・龍岡文夫・常田賢一・安田進（1980）]

宇都宮土木事務所

- 凡例
- ◇ 踏切箇所
  - アンダーパス
  - R4防災拠点
    - 維持施設
    - 追加施設
  - R4緊急輸送路
    - 第1次
    - 第2次
    - 第3次
  - 液状化危険箇所
    - 30<PL
    - 15<PL≤30
    - 5<PL≤15
    - 0<PL≤5



- 凡例
- 踏切箇所
  - アンダーパス
  - R4防災拠点
    - 維持施設
    - 追加施設
  - R4緊急輸送路
    - 第1次
    - 第2次
    - 第3次
  - 液状化危険箇所
    - 30<PL
    - 15<PL≤30
    - 5<PL≤15
    - 0<PL≤5



日光土木事務所

- 凡例
- ◇ 踏切箇所
  - アンダーパス
  - R4防災拠点
    - 維持施設
    - 追加施設
  - R4緊急輸送路
    - 第1次
    - 第2次
    - 第3次
  - 液状化危険箇所
    - 30<PL
    - 15<PL≤30
    - 5<PL≤15
    - 0<PL≤5

